

2016年10月24日

各位

積水ハウス株式会社

「日比谷公園ガーデニングショー2016」ガーデンコンテスト ガーデン部門で 積水ハウスグループの作品「無心庵」が最高位の「国土交通大臣賞」受賞

積水ハウス株式会社(本社:大阪市北区、社長:阿部 俊則)は、10月22日(土)に発表された「日比谷公園ガーデニングショー2016」ガーデンコンテスト(主催:日比谷公園ガーデニングショー実行委員会事務局、東京都新宿区、公益財団法人 東京都公園協会内)ガーデン部門において、積水ハウスグループ※の作品「無心庵」で、最高位の「国土交通大臣賞」を受賞しました。

「日比谷公園ガーデニングショー2016」ガーデンコンテストは、一般市民、企業・団体、学生などを含め、プロ・アマを対象とし、優れた花と緑のデザイン・演出等を創意工夫により競うことで、花と緑に係る技術の向上、人材育成を図るとともに花と緑に係る技術の普及・振興等に寄与することを目的としています。

受賞作品「無心庵」は、日本の文化を培ってきたおもてなしの心や自然とつながる美意識を尊重し「都市で暮らす生活」の中に「ありのままの豊かな自然」を共鳴させ潤いのある空間を創造しました。

積水ハウスグループでは、このたびの受賞を踏まえ、「里山に学ぶ庭造り」、自然生態系にも配慮した「5本の樹計画」による豊かな外構造園の提案を一層強化し、お客様満足度向上に努めてまいります。



「国土交通大臣賞」を受賞した積水ハウスグループの作品「無心庵」

【主催者の講評】

ガーデンを美的に表現するための額縁効果。自然と人工の対比。遠近の構図。これらの要素を備えた構成がデザイン性を高め、さらに何気なく表現した自然的石組を高く評価したい。

※積水ハウス株式会社、積和建設神奈川株式会社、積和建設東京株式会社、積和建設西東京株式会社、積和建設埼玉株式会社、積和建設関東株式会社による共同制作